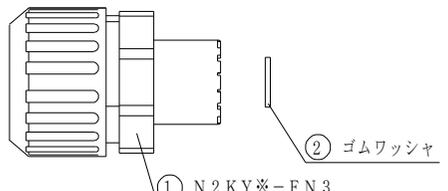
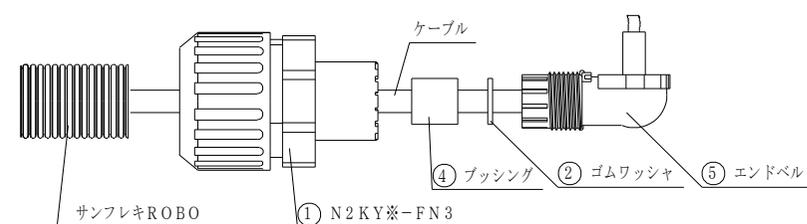
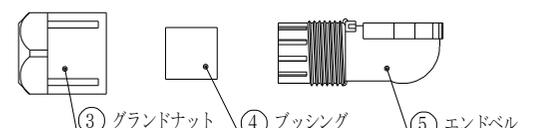
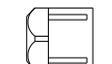
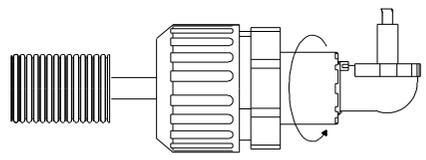
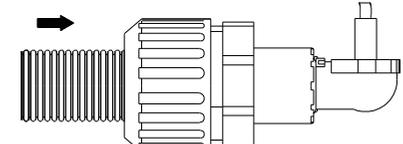
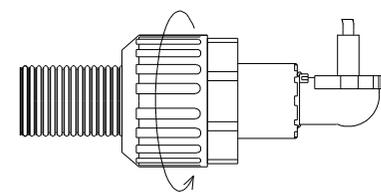


N2KY※-FN3 と JAE 製コネクタ接続方法

<p>① コネクタの準備</p>  <p>N2KY※-FN3 コネクタ</p> <p>① N2KY※-FN3</p> <p>② ゴムワッシャ</p>	<p>② N2KY※-FN3 との接続</p>  <p>ケーブル</p> <p>サンフレキROBO</p> <p>① N2KY※-FN3</p> <p>④ プッシング</p> <p>② ゴムワッシャ</p> <p>⑤ エンドベル</p>	
<p>接続コネクタ：日本航空電子工業(株)殿 JN1FS10SL1,2 JN1DS10SL1,2 JN1FS04FK1,2 JN1DS04FK1,2</p>  <p>③ グランドナット</p> <p>④ プッシング</p> <p>⑤ エンドベル</p> <p>日本航空電子工業(株)製接続コネクタのグランドナットを外し、プッシングを取り出します。</p>	 <p>グランドナットは使用しません。</p> <p>ケーブルをサンフレキ ROBO に通線後、上図の順序で部品を通線します。(ゴムワッシャは、N2KY※-FN3 に同封されています。)</p>	
<p>③</p>  <p>エンドベルにゴムワッシャ、プッシングの順で取り付け後、本体を締め付けて下さい。(エンドベルダボと本体の隙間：0.5mm 以下)</p>	<p>④</p>  <p>サンフレキ ROBO をカップリングに差し込みます。 ☆奥まで確実に押しこんでください。</p>	<p>⑤</p>  <p>袋ナットを締め付けます。 ☆袋ナット端面が本体フランジ部に当たるまで手で確実に締め付けて下さい。</p>

※フィッチングの出荷の場合、サンフレキ ROBO は数ピッチ差し込んであるだけです。最後に奥まで確実にフレキを押し込んでください。